

2020年6月29日

各位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都港区虎ノ門二丁目10番1号  
CRE ロジスティクスファンド投資法人  
代表者名 執行役員 伊藤 毅  
(コード番号 3487)

資産運用会社名  
CRE リートアドバイザーズ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 伊藤 毅  
問合せ先 企画部長 戸田 裕久  
TEL:03-5575-3600

### 資金の借入れ（新規借入れ及び借換え）に関するお知らせ

CRE ロジスティクスファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、資金の借入れ（新規借入れ及び借換え、以下「本借入れ」と総称します。）を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本借入れの内容

##### (1) 新規借入れ（注1）

区分 (注2)	借入先	借入金額 (百万円)	利率	借入日	借入方法	返済期限	返済方法	摘要	
長期借入金 (注3)	株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社日本政策投資銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社りそな銀行 株式会社西日本シティ銀行 株式会社福岡銀行 株式会社新生銀行 株式会社百十四銀行	7,400 (注5)	基準金利 (注7) +0.500%	2020年 7月13日 (注9)	2020年 7月9日 (注9) 付で締結する予定の個別貸付契約に基づく借入れ	2026年 7月31日	期限一括 返済	無担保 無保証	
(借短期 入金注4)	株式会社三井住友銀行	300	基準金利 (注8)				2021年 1月29日	期限一括 返済	無担保 無保証
	株式会社みずほ銀行	300	+0.300%				2021年 7月30日	期限一括 返済	無担保 無保証
長期借入金	株式会社三井住友銀行	880 (注6)	基準金利 (注8) +0.300%						
	株式会社三井住友銀行	400 (注6)	基準金利 (注8) +0.300%				2021年 7月30日	期限一括 返済	無担保 無保証
合計		9,280	-		-		-	-	-

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れ（新規借入れ及び借換え）に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売届出目論見書並びにその訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

- (注1) 上記の借入れについては、本日現在、金銭消費貸借契約は締結されておらず、したがって、実際に借入れが行われることは保証されているものではなく、実際の借入金額等も変更されることがあります。
- (注2) 「長期借入金」とは、借入期間が1年超の借入れをいい、「短期借入金」とは、借入期間が1年以内の借入れをいいます。以下同じです。
- (注3) 借入先である株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社日本政策投資銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社りそな銀行、株式会社西日本シティ銀行、株式会社福岡銀行、株式会社新生銀行及び株式会社百十四銀行は、株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする協調融資団を組成する予定です。
- (注4) 借入先である株式会社三井住友銀行及び株式会社みずほ銀行は、株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする協調融資団を組成する予定です。
- (注5) 内訳は未定であり、決定した時点で改めてお知らせいたします。
- (注6) 本日現在の借入予定金額の上限額であり、最終的な借入金額は、本日付「新投資口発行及び投資口売出しに関するお知らせ」に記載の公募による新投資口発行における手取金額等を勘案した上で、借入日までに変更される可能性があります。以下同じです。
- (注7) 「基準金利」は、各利払期日の直前の利払日（初回は借入日）の2営業日前の日の午前11時における利息計算期間に対応する期間の一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関が公表する3か月日本円 TIBOR (365日ベース) です。ただし、当該期間に対応するレートが存在しない場合には、契約書に定められた方法に基づき算定される基準金利となります。全銀協日本円 TIBOR については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ (<http://www.jbatibor.or.jp/>) でご確認ください。なお、上記借入先に支払われる融資関連手数料は含んでいません。また、金利スワップ契約を締結し、実質的に金利を固定化する予定です。
- (注8) 「基準金利」は、各利払期日の直前の利払日（初回は借入日）の2営業日前の日の午前11時における利息計算期間に対応する期間の一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関が公表する1か月日本円 TIBOR (365日ベース) です。ただし、当該期間に対応するレートが存在しない場合には、契約書に定められた方法に基づき算定される基準金利となります。全銀協日本円 TIBOR については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ (<http://www.jbatibor.or.jp/>) でご確認ください。なお、上記借入先に支払われる融資関連手数料は含んでいません。
- (注9) 本日付「新投資口発行及び投資口売出しに関するお知らせ」に記載の一般募集の新投資口発行に係る発行価格等決定日の変動に応じて変更されることがあります。

## (2) 借換え (注1)

区分	借入先	借入金額 (百万円)	利率	借入日	借入方法	返済期限	返済方法	摘要
長期借入金 (注2)	株式会社三井住友銀行	1,000	基準金利 (注3) +0.525%	2020年 7月31日	2020年 7月29日付で締結する予定の個別貸付契約に基づく借入れ	2027年 1月29日	期限一括 弁済	無担保 無保証
	株式会社みずほ銀行	850						
	株式会社りそな銀行	500						
	株式会社西日本シティ銀行	200						
借短期 借入金	株式会社三菱UFJ銀行	1,150	基準金利 (注4) +0.300%			2021年 1月29日	期限一括 弁済	無担保 無保証
合計		3,700	-	-	-	-	-	-

- (注1) 上記の借入れについては、本日現在、金銭消費貸借契約は締結されておらず、したがって、実際に借入れが行われることは保証されているものではなく、実際の借入金額等も変更されることがあります。
- (注2) 借入先である株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社りそな銀行及び株式会社西日本シティ銀行は、株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする協調融資団を組成する予定です。
- (注3) 上記(1)の(注7)と同じです。
- (注4) 上記(1)の(注8)と同じです。

ご注意: 本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れ(新規借入れ及び借換え)に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分(作成された場合)をご覧ください。投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

## 2. 本借入れの理由

### (1) 新規借入れ

本日付「国内不動産信託受益権の取得及び貸借に関するお知らせ」に記載の取得予定資産3物件（以下「取得予定資産」といいます。）の取得資金及び付帯費用に充当するため。

### (2) 借換え

2020年7月31日に返済期限が到来する以下の3,700百万円の借入金の返済資金に充当するため。

区分	借入先	借入金額 (百万円)	借入日	返済期限
長期借入金	株式会社三井住友銀行	900	2016年 7月27日	2020年 7月31日
	株式会社三菱UFJ銀行	750		
	株式会社みずほ銀行	750		
	株式会社りそな銀行	500		
	株式会社西日本シティ銀行	200	2018年 7月31日	2020年 7月31日
	株式会社三井住友銀行	100		
	株式会社三菱UFJ銀行	400		
	株式会社みずほ銀行	100		
合計		3,700	—	—

## 3. 調達する資金の額、使途及び支出時期

### (1) 新規借入れ

- ① 調達する資金の額 : 9,280百万円
- ② 調達する資金の具体的使途 : 取得予定資産の取得資金及び付帯費用
- ③ 支出予定時期 : 2020年7月13日

### (2) 借換え

- ① 調達する資金の額 : 3,700百万円
- ② 調達する資金の具体的使途 : 既存借入金の返済資金
- ③ 支出予定時期 : 2020年7月31日

## 4. 本借入れ後の借入金等の状況

(単位: 百万円)

	本借入れ実行前	本借入れ実行後	増減
短期借入金	—	1,750	1,750
長期借入金(注)	35,719	43,249	7,530
借入金合計	35,719	44,999	9,280
投資法人債	—	—	—
有利子負債合計	35,719	44,999	9,280

(注) 長期借入金には1年以内に返済期限が到来する借入金も含まれます。

ご注意: 本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れ(新規借入れ及び借換え)に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分(作成された場合)をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。

#### 5. 今後の見通し

本借入れによる 2020 年 6 月期の運用状況への影響はありません。2020 年 12 月期及び 2021 年 6 月期の本投資法人の今後の運用状況の見通しについては、本日付「2020 年 12 月期の運用状況の予想の修正及び 2021 年 6 月期の運用状況の予想に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 6. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入れに係るリスクに関して、本日提出した有価証券届出書「第二部 参照情報 第 2 参照書類の補完情報 3 投資リスク」及び 2020 年 3 月 24 日付有価証券報告書「第一部 ファンド情報 第 1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

\* 本投資法人のホームページアドレス：<https://cre-reit.co.jp/>

ご注意：本報道発表文は、本投資法人の資金の借入れ（新規借入れ及び借換え）に関して一般に公表するための文書であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際には、必ず投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びにその訂正事項分（作成された場合）をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。